

TOKYO INTERNATIONAL FORUM



TOKYO INTERNATIONAL FORUM
東京国際フォーラム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目5番1号
TEL : 03-5221-9000(代)

<https://www.t-i-forum.co.jp>



平素より、弊社事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

東京国際フォーラムは、1997年1月に旧都庁舎跡地に開館し、多目的ホールや劇場型のホール、大小様々な会議室など、エンターテインメントから国際会議まで様々な用途に応える空間を提供し、開業以来9万件を超える催事をサポートさせていただきました。この「貸館事業」と併せて、地域の賑わいを創出する数々の「主催事業」を実施し、日本の経済・文化の中心である大手町・丸の内・有楽町地域のまちづくりの一翼を担ってまいりました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大は、人々のライフスタイルや企業活動に多大な影響を及ぼし、これにより催事を取り巻く環境も大変厳しいものとなり、弊社の経営環境も一変しました。今では、催事需要もだいぶ活気を取り戻してきましたが、改修工事による断続的なホール休館に伴う収益減少のほか、新たなコンベンションセンター等の増加、物価・人件費の高騰などが影響し、引き続き厳しい経営状況が続いております。

このような状況下においても、弊社は利用者のニーズを的確に捉え、案内誘導・クロークなどのホールサービス、舞台・音響・照明などの舞台技術サービス、設営サービスなど、多様で質の高いサービスを提供するとともに、安全・安心かつ美しい施設の維持管理に取り組んでまいりました。こうした努力の積み重ねも評価され、2024年2月に日本建築家協会から「JIA25年賞」を受賞するとともに、6月には世界的権威のあるアメリカ建築家協会からも「AIA25年賞」を日本国内の建築物で初めて受賞することとなりました。

また、主催事業については、「ラ・フォル・ジュルネ TOKYO」を開催したほか、「東京味わいフェスタ」や「J-CULTURE FEST」、「大丸有 SDGs ACT5」に関する様々な催事を開催し、地域や社会に貢献する弊社の使命を果たしております。

2024年度は、コロナ禍から立ち上がって前進し、一層の成長を目指すため、策定した「第7次中期経営計画」の2年目となります。全社一丸となって、営業収益の向上や経費の節減等に、より一層励むことで、当初計画を上回る経営改善を進めております。今後も更なる成長を目指し、積極果敢に「挑戦」し続けることで、大丸有エリアの産業・文化の中心拠点として更なるプレゼンスを向上させ、今後の弊社の発展につなげてまいります。

今後とも、弊社の事業活動に対し、ご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 中嶋 正宏

会社概要 (2025年4月1日現在)

名 称	株式会社東京国際フォーラム (英文名称:Tokyo International Forum Co., Ltd.)
所 在 地	東京都千代田区丸の内三丁目5番1号
設立年月日	2003年4月4日
主 要 事 業	① 東京国際フォーラムのホール、会議室等の管理運営 ② 東京国際フォーラムのサービス施設の管理運営 ③ 国際交流促進等のための催事の企画、制作、実施及びその受託 ④ その他上記に付帯する一切の業務
代 表 者	代表取締役社長 中嶋 正宏
資 本 金	4億9000万円

経営理念

東京国際フォーラム(Tokyo International Forum)は、リーディング・コンベンション&アートセンターとして、コミュニティ・東京・日本の魅力を高め、その魅力を世界に向けて発信する感動創造企業である。

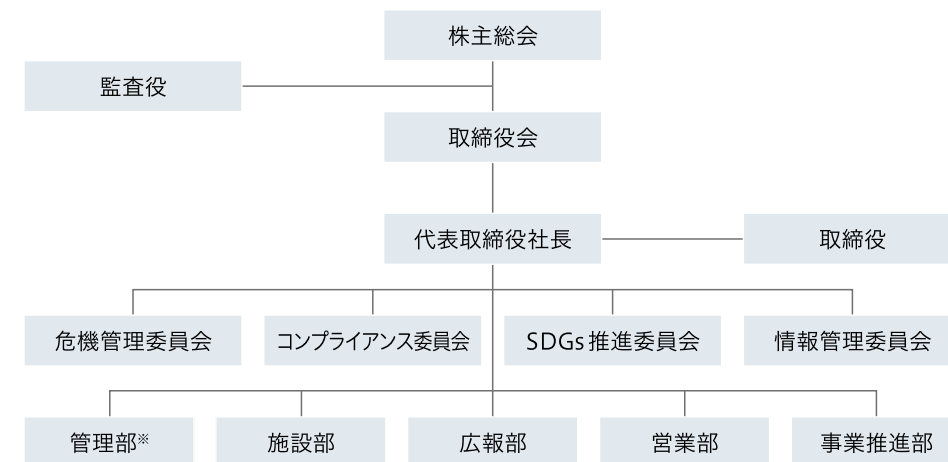
経営指針

- TIFは、最高の品質とサービスを提供する、リーディング・コンベンション&アートセンターである。
- TIFは、東京と日本の「いま」がわかる、コンベンション&アートセンターのオンリー・ワン・ブランドを目指す。
- TIFは、競争と協調の精神で、東京の顔である「大手町・丸の内・有楽町」地区の魅力あるまちづくりの核として、地域社会に貢献していく。
- TIFは、東京の魅力、まちの賑わい、人々の感動に満ちた、情報発信の拠点である。
- TIFは、自らの感性を高め、お客様の気持ちを敏感にとらえ、喜びと満足をお客様と分かち合う。
- TIFは、透明性が高く、効率的で高収益、高付加価値を創造する経営を目指す。

経営陣

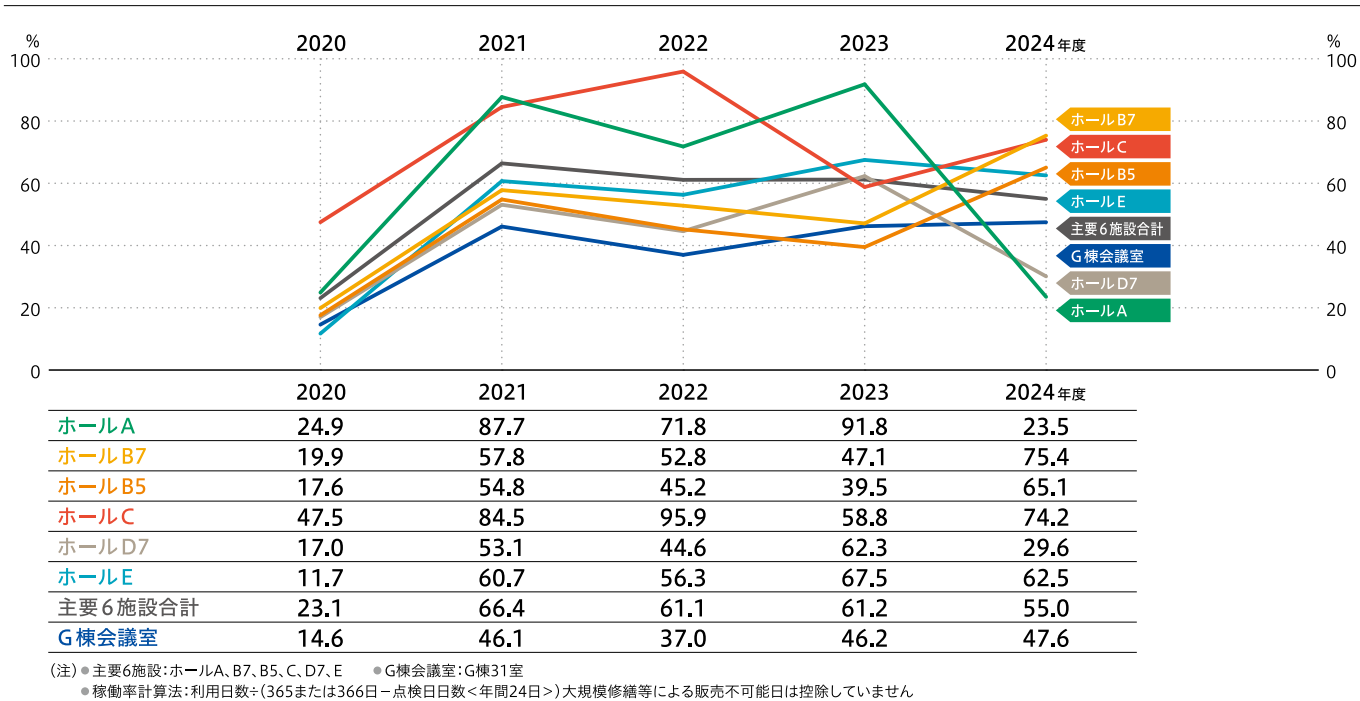
代表取締役社長 中嶋 正宏
 常務取締役 岡安 雅人
 取締役 近藤 慶太
 監査役 大塚 孝子
 監査役 中井 勝彦
 常勤従業員 60人

組織概略図

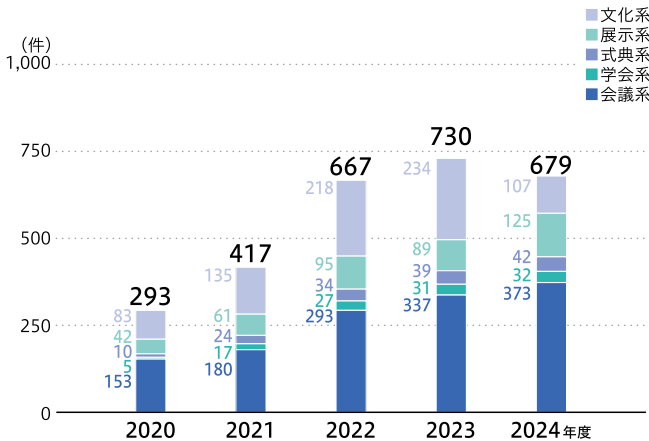


※内部統制・監査に関する事務を所管

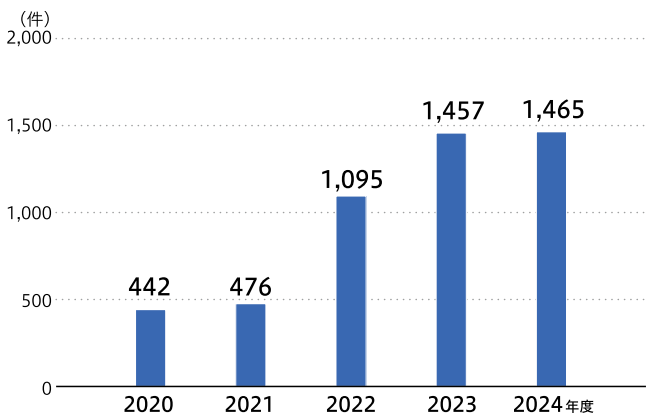
東京国際フォーラム施設稼働状況



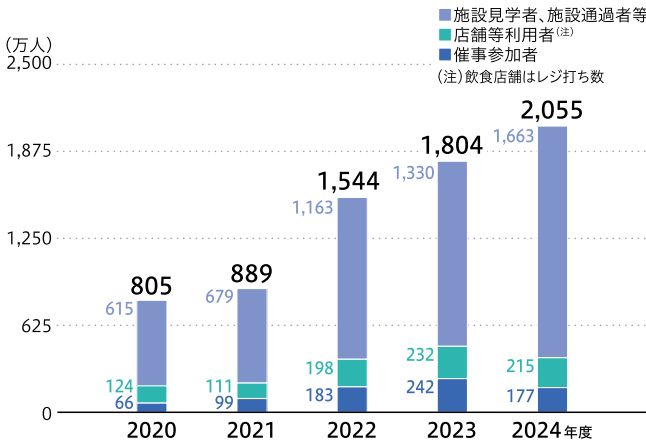
主要ホール利用種別催事件数の推移



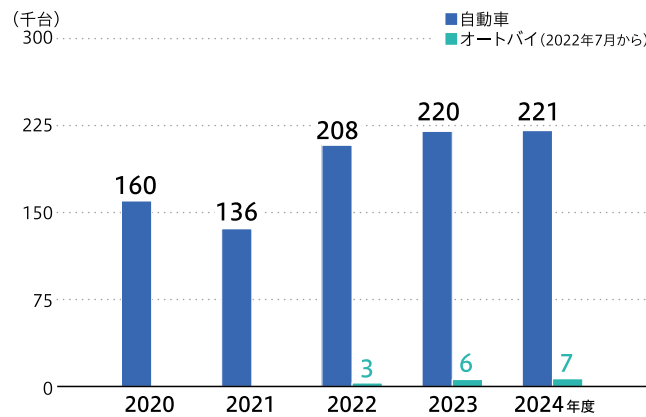
会議室単独利用催事件数の推移



来館者延人数(推定値)の推移



駐車場利用台数の推移



区分	催事名	会期	会場
会議系	ハットニヤール博士の研究所 in 東京国際フォーラム ～アンコンシャスバイアスに気づく6つのとびら～	24/8/8	会
	Hitachi Social Innovation Forum 2024	24/9/4 ～ 24/9/5	B7,B5,E,LG,会
	東京サステナブルシーフード・サミット2024	24/10/8 ～ 24/10/10	B7
	だれもが文化でつながる国際会議2024	24/10/29 ～ 24/11/3	B5,LG,会
	ヒューマンライツ・フェスタ東京2024	24/11/23 ～ 24/11/24	LG,会
	SIGGRAPH Asia 2024	24/12/3 ～ 24/12/6	B7,B5,C,E,LG,会
学会系	第9回サステナブル・ブランド国際会議2025東京・丸の内	25/3/18 ～ 25/3/19	B7,B5,D7,D5,D1,E1,会
	第121回日本内科学会総会・講演会	24/4/12 ～ 24/4/14	A,B7,B5,E,会
	第128回日本眼科学会総会	24/4/18 ～ 24/4/21	B7,B5,C,D7,D5,D1,E,LG,会
	第67回日本糖尿病学会年次学術集会	24/5/17 ～ 24/5/19	A,B7,B5,C,D7,D5,D1,E,LG,会,地
	第35回国際神経精神薬理学会世界大会(CINP2024)	24/5/23 ～ 24/5/26	B7,B5,C,D7,D5,D1,LG,会
	第65回日本神経学会学術大会	24/5/29 ～ 24/6/1	B7,B5,C,D7,D5,D1,会
	第42回日本顎咬合学会学術大会・総会	24/6/8 ～ 24/6/9	B7,B5,C,D7,E,LG,会
	第25回日本認知症ケア学会大会	24/6/15 ～ 24/6/16	A,B7,B5,C,E2
	第21回日本獣医内科学アカデミー 学術大会	25/2/14 ～ 25/2/16	B7,B5,会
式典系	第75回日本救急医学会関東地方会学術集会・第62回救急隊員学術研究会	25/2/22	D7,D5,D1,会,地
	桜蔭学園 創立100周年 記念式典	24/4/16	A
展示系	一般社団法人日本ソムリエ協会創立55周年感謝祭	24/11/29 ～ 24/11/30	E
	東海澱粉グループトレードショー 2024	24/5/23 ～ 24/5/24	E
	杉田エース株式会社 スギカウ友の会	24/6/6 ～ 24/6/7	E
	高瀬物産株式会社 業務用食品・酒類 総合提案会	24/6/12	E
	イノベーションフェアin有楽町2024(中小企業 事業再構築展)	24/7/2 ～ 24/7/3	E
	SUGATSUNE DESIGN EXPO 2024	24/7/24 ～ 24/7/26	E2
	ものづくり・匠の技の祭典2024	24/8/2 ～ 24/8/4	E,LG
	2024 東京都私立学校展	24/8/17 ～ 24/8/18	E
	SHARP Tech-Day	24/9/17 ～ 24/9/18	B5,E2,LG
	ケーオーデンタルフェア2024	24/10/5 ～ 24/10/6	B5,E,LG,会
	FIT2024(金融国際情報技術展)	24/10/17 ～ 24/10/18	B7,B5,E,LG,会
	みんなで投票! キラキラっとアートコンクール 一般審査会	24/10/24 ～ 24/10/25	LG
	東京味わいフェスタ 2024(TASTE of TOKYO)	24/10/25 ～ 24/10/27	地
	組合まつり in TOKYO	24/10/30 ～ 24/10/31	E
	SUPER BOX 2024	24/11/13 ～ 24/11/15	E
	第64回全国矯正展(全国刑務所作業製品展示即売会)	24/11/22 ～ 24/11/24	E
	WPT TOKYO 2024	24/12/12 ～ 24/12/15	E1
	MUFG Startup Summit	24/12/19 ～ 24/12/20	E1
	こども・子育てDX見本市	24/12/20 ～ 24/12/21	E2
	報道写真展「戦争と平和-80年の記憶-」	25/1/11 ～ 25/1/27	LG
文化系	いしかわ伝統工芸フェア2025	25/2/7 ～ 25/2/9	LG
	アートフェア東京19	25/3/7 ～ 25/3/9	E,LG
	陰陽師0 ジャパンプレミア	24/4/4	A
	Miho Nakayama Concert Tour 2024 -Deux-	24/4/11 ～ 24/4/12	C
	宮城道雄生誕130年記念～芸の継承・心の継承～ 箏曲宮城会全国演奏会	24/4/20	A
	イル・ヴォーロ ジャパンツアー 2024	24/4/30	A
	ラ・フォル・ジュルネ東京2024[ORIGINES(オリジン) ― すべてはここからはじまった]	24/5/3 ～ 24/5/5	全館
	中島みゆきコンサート「歌会 VOL.1」	24/5/8 ～ 24/5/10	A
		24/5/29 ～ 24/5/31	A
	宇崎竜童 デビュー 50周年イヤー メモリアルコンサート	24/5/11	C
	モンスターハンター 20周年記念オーケストラコンサート ～大狩猟音楽祭～	24/5/11	A
	映画「ディア・ファミリー」完成披露試写会	24/5/13	C
	ディズニー・オン・クラシック ～夢とまほうの贈りもの 2024	24/6/1 ～ 24/6/2	A
	加藤登紀子 百万本のバラコンサート 2024	24/6/2	C
	映画「男はつらいよ」公開55周年記念		
	『男はつらいよ お帰り 寅さん』シネマ・コンサート～特別公演～	24/6/29	A
	ミュージカル「キャッチ・ミー・イフ・ユー・キャン」	24/8/19 ～ 24/9/8	C
	PARCO presents ピナ・バウシュ「春の祭典」、「PHILIPS 836 887 DSY」／		
	ジェルメーヌ・アコニー「オマージュ・トゥ・ジ・アンセスターズ」来日公演	24/9/11 ～ 24/9/15	C
	hololive Meet&Greet 2024	24/9/15 ～ 24/9/16	B7
	柚香 光 1st Solo Concert『TABLEAU』	24/9/21 ～ 24/9/24	C
	Life in Art "TOKYO ARTSCAPES 2024" Performance	24/10/26 ～ 24/10/27	B5
	「仕立て屋のサーカス 東京公演」		
	ミュージカル グラウンドホッグ・デー	24/11/11 ～ 24/11/22	C
	No.9 ―不滅の旋律―	24/12/21 ～ 24/12/31	C
	J-CULTURE FEST presents 井筒装束シリーズ 詩楽劇『めいぼくげんじ物語』	25/2/8 ～ 25/2/12	D7
	つながる!! Tokyoボランティアフェスタ2025	25/2/23 ～ 25/2/24	LG・地

会場名称

A : ホールA

B7 : ホールB7

B5 : ホールB5

C : ホールC

D7 : ホールD7

D5 : ホールD5

D1 : ホールD1

会 : 会議室

E : ホールE(全面)

E1 : ホールE(1)

E2 : ホールE(2)

LG : ロビーギャラリー

GL : ラウンジ

地 : 地上広場

東京国際フォーラムは、魅力あるまちづくりの核として、また、文化の創造と発信の拠点として、地域に賑わいをもたらし、都民や社会へ貢献する主催事業を積極的に展開しています。

ラ・フォル・ジュルネTOKYO 2024

フランスのナント市で誕生したクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」を2005年に日本で初めて開催したのは東京国際フォーラムでした。「一流の演奏を低料金で気軽に楽しんでいただき、クラシック音楽を支える新たな聴衆を開拓したい」というアーティストック・ディレクターのルネ・マルタンの理念に基づき、毎年異なるテーマで朝から夜まで約45分のコンサートを複数会場で繰り広げ、0歳の赤ちゃんからクラシック通まで楽しめるというユニークなコンセプトは多くの人々に驚きと感動をもって受け入れられました。

ラ・フォル・ジュルネは、東京国際フォーラム館内だけでなく、街全体に音楽があふれるゴールデン・ウィークの風物詩として15年間にわたって親しまれ、2019年までに延べ866万人が来場する世界最大級の音楽祭に発展してまいりました。

コロナ禍を経て4年ぶりの開催となった2023年に続く2024年

のテーマは「ORIGINES—すべてはここからはじまった」。中世・バロック・ルネサンスなどの古楽からジャズに至る音楽の流れにスポットを当て、さまざまな音楽のORIGINES(起源)を、ラ・フォル・ジュルネならではの独創的なプログラムで取り上げました。ホールEの特設ステージや多彩な出展ブースも5年ぶりに復活、3日間で約20万人のお客様にご来場いただきました。

主 催：ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2024運営委員会
(三菱地所／東京国際フォーラム／KAJIMOTO)
会 期：2024年5月3日～5月5日
会 場：東京国際フォーラム、周辺エリア
(大手町・丸の内・有楽町、東京駅、京橋、銀座、八重洲、日比谷)
来 場 者 数：約20万人(延べ人数)
出演者総数：1,737人(うち有料公演 海外46人、国内753人 計781人)
総公演回数：242公演(うち有料公演 90公演)
チケット販売数：91,004枚



J-CULTURE FEST 2025

日本文化に親しみ、新たな価値発見の機会を提供することを目的に、開館20周年記念事業として2016年度にスタートした「J-CULTURE FEST／にっぽん・和心・初詣」は9回目の開催となりました。

今回は、紫式部が執筆した世界最古の長編小説のひとつ「源氏物語」の終盤、「宇治十帖」より、光源氏の息子薫と、孫にあたる匂宮を中心に、女君たちとの美しくも儚い恋物語を、本物の装束と歌、音楽で多重的に表現する詩楽劇「めいぼくげんじ物語 夢浮橋」をお楽しみいただきました。併せて「特別講座『源氏物語』を識る、聴く、詠む」を開催いたしました。

東京都との共催事業

東京味わいフェスタ2024 (TASTE OF TOKYO)

東京味わいフェスタは、丸の内・日比谷・有楽町・豊洲の各エリアにおいて、新鮮で高品質な東京産食材を使った料理を味わい、体験することで「農」や「食」の多彩な魅力を発見し、その魅力を国内外に発信するイベントです。

東京国際フォーラムは東京の農業の魅力と日本各地の名産品に出会える有楽町エリアとして参画し、東京都農業祭との連携企画、東京農業の魅力を発見する“東京やさい畑”体験、東京産食材を用いたキッチンカー、日本酒、ビールなど日本各地のお酒の提供、特設ステージでのパフォーマンスなどで地域の賑わいに貢献しました。

地域協力の取組

OPEN CITY MARUNOUCHI 2024 (オープンシティ丸の内)

「OPEN CITY MARUNOUCHI」は、日本有数のオフィス街である大手町・丸の内・有楽町地区の知られざる魅力を発見するまち歩きツアーイベントです。普段は立ち入れない場所に足を踏み入れ、ここでしか聞けない歴史の舞台裏を学び、最新のサステナブルなビジネスマインドにも触れることができる、24のガイドプログラム及び6施設の自由見学が開催されました。

東京国際フォーラムでは、写真家の大杉隼平氏と一緒に「あなただけの一枚」を撮るフォトツアー「写真家 大杉隼平と巡る東京国際フォーラム -撮ることで伝える大切なこと-」を実施しました。撮影された写真は、大杉氏がひとり1点ずつセレクトし、後日東京国際フォーラム公式ウェブサイトにて写真ギャラリーとして掲載しました。

地域協力の取組

東京建築祭2024

東京初開催となる大規模建築公開イベント「東京建築祭」に参加しました。いつの時代にも建築は、まちがめざす豊かさを象徴する役割を担います。東京の多彩な建築を体験し、そこに携わる人たちと出会い、思いに触れることで、東京と、もっと親しく、もっと楽しくなっていくことを目的に開催され、日本橋、京橋、丸の内、大手町、有楽町、銀座、築地を中心に64の建築が参加し、来場者数は6万5千人にのびりました。東京国際フォーラムは「世界的建築家ラファエル・ヴィニオリの代表作 屋上&非公開エリアを特別見学」ガイドツアーを実施しました。



主 催：井筒東京／井筒企画／東京国際フォーラム
会 期：2025年2月8日～2月12日
会 場：ホールD7(詩楽劇)／ホールD5(特別講座)
来 場 者 数：2,284人(延べ人数)
出 演 者：北翔海莉／中村蒼玉／和田琢磨／天華えま／尾上菊之丞



主 催：東京都、東京味わいフェスタ2024実行委員会
会 期：2024年10月25日～10月27日
会 場：地上広場
来 場 者 数：46,416人(有楽町エリア)



主 催：OPEN CITY MARUNOUCHI実行委員会
(大丸有まちづくり協議会)
会 期：2024年10月31日～11月2日
写真ギャラリー：https://www.t-i-forum.co.jp/about/architecture/



主 催：東京建築祭実行委員会
会 期：2024年5月26日
※東京国際フォーラムガイドツアー実施日程

東京国際フォーラムは日本有数のコンベンション&アートセンターとして、日本・東京のMICE誘致と開催の中核的役割を担っています。

東京国際フォーラムが位置する丸の内は、日本のビジネスの中心であり、近年は文化・観光エリアとしての魅力も高まっています。東京国際フォーラムは、その北側にある東京駅と、南側にあるJR有楽町駅・東京メトロ有楽町駅との間を地下通路で直結されています。鉄道だけでなく羽田空港からは約30分、成田空港からは約1時間と、空路によるアクセスも大変良好です。また、東京国際フォーラム周辺には、国際的なラグジュアリーホテルからリーズナブルなビジネスホテルまで、数多く

の宿泊施設があります。

緑豊かな皇居外苑、ショッピングエリアとして世界的にも名高い銀座、日比谷の劇場街なども徒歩圏内にあり、東京国際フォーラムのある場所は、まさに東京の魅力が凝縮された最高の場所です。

ビジネス・観光・商業施設・宿泊などの様々な施設・役割が集積されたエリア全体の機能と、東京国際フォーラムのコンベンション&アートセンターとしての高い機能とを連携させることにより、高付加価値のMICE環境をエリア全体で提供する「都心型MICE」の中核として、弊社は東京都や地域と連携しながら国際規模のMICE誘致・開催に取り組んでいます。

※ MICE(マイス)とは…企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(インセンティブ旅行)(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称です。

MICE事例 ①

第35回国際神経精神薬理学会世界大会(CINP2024)

「国際神経精神薬理学会世界大会」は、精神医学、脳神経内科学、薬理学、脳科学の研究者と臨床家が一堂に会し、精神神経疾患治療薬等の作用機序解明、適正使用、新規開発等について最新の研究発表や意見交換等を行う国際会議です。日本では、1990年の第17回京都大会に続き、今回の東京大会が2回目の開催となりました。会期中は53ヶ国から約1,200名の海外関係者も集い、活発な議論が展開されました。

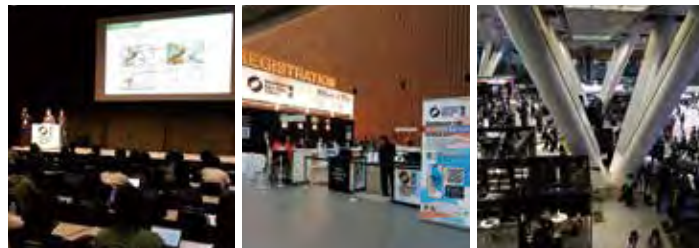


会 期：2024年5月23日～26日
会 場：ホールB7、B5、C、D7、D5、D1、ロビーギャラリー、会議室
来場者数：2,694名(うち海外からの参加者1,209名、53か国)

MICE事例 ②

SIGGRAPH ASIA 2024

アジアにおけるコンピューターグラフィックスとインタラクティブ技術に関するカンファレンスと展示会です。2018、2021年に続き3回目の東京開催となった今回は、コロナ禍のオンライン開催、ハイブリッド開催を経て、久しぶりの全リアル開催となりました。世界中から、技術分野とクリエイティブ分野で活躍する数多くの関係者が一堂に会し、活発な議論が展開されました。



会 期：2024年12月3日～6日
会 場：ホールB7、B5、C、E、ロビーギャラリー、会議室
来場者数：約9,000名(60か国・地域から)

MICE事例 ③

第9回サステナブル・ブランド国際会議2025東京・丸の内

日本では9回目の開催となった「サステナブル・ブランド国際会議」は世界9か国10都市で開催されており、サステナビリティに関与するリーダーが集うアジア最大級のコミュニティとして独自のポジションを築いています。今回は、「Breakthrough in REGENERATION」をテーマに、主要会場(東京国際フォーラム)と、丸の内のビジネスコミュニティとの相互接続を図り、次世代素材や新製品・新技術の開発、DX・AIを活用したステークホルダーエンゲージメントなど、人々の行動変容を促す効果的なコミュニケーション手法と、社会課題をビジネスチャンスに転換する手法の探求について、活発な議論が展開されました。



会 期：2025年3月18日～19日
会 場：ホールB7、B5、D7、D5、D1、E1、会議室
参加者数：4,069名(現地参加、延べ人数)

大規模改修工事

東京国際フォーラムは、日々の点検、修繕、清掃等を通じて最良の状態でサービスを提供することに努めてきました。質の高いサービスを維持・向上させていくため、2023年度から10カ年をかけた中期保全計画を実施します。この改修工事は、技術やニーズの変化に応じてお客様の利便性を向上させていくだけでなく、安全・安心の確保、ユニバーサルデザインの推進、将来的なコスト縮減、環境負荷の低減を図ることも目的としています。

2024年度の主な工事

ホールA

約9か月半休館し改修工事を実施しました。コンサートや学術会議をはじめ幅広い用途でご利用いただくホールAでは、床カーペットを更新することにより美観向上及び歩行感覚の改善を行うとともに、安全性の向上および確保のため、天井内改修を実施しました。また、舞台音響、舞台照明器具及び操作卓を更新したことにより、照度アップ、音質向上はもとより、さらに多様な演出が可能となりました。



ホールA 客席床カーペット ホールA2階ロビー床カーペット ホールA 客席

ホールC

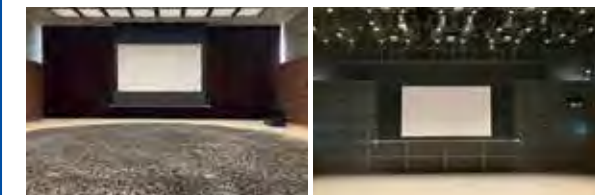
約3か月半休館し改修工事を実施しました。コンサートや学術会議をはじめ幅広い用途でご利用いただくホールCでは、舞台音響・照明機器の更新したことにより、照度アップ、音質向上はもとより、さらに多様な演出が可能となりました。



ホールC エスカレータ

ホールD7、ホールD5、ホールD1

約6か月半休館し改修工事を実施しました。会議から展示会など、各種催し物に対応できるためニーズの高い平土間形式のホールD7、ホールD5、ホールD1では、床タイルカーペットを更新することにより美観向上及び歩行感覚の改善を行うとともに、スクリーン及び音響・照明機器の更新を行うことにより、照度アップ、音質向上はもとより、さらに多様な演出が可能となりました。

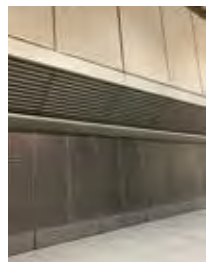


ホールD5 ホールD7

ホールE

約2か月半休館し改修工事を実施しました。展示会、催事など、各種催し物に対応するためニーズの高い大空間であるホールEでは、スライディングパーテーション、建具等の改修及び大型表示装置の改修によりお客様の利便性の向上を図りました。

ホールE
スライディング
パーテーション



その他

- ・空調機
各所の空調機を更新することにより、快適性の確保はもとより、環境に配慮した省エネ化を図りました。
- ・エスカレーター
人の有無を判断して低速運転を行う機能導入により省エネ化を図りました。

各種訓練の実施

社員、常駐協力会社、テナント勤務者で編成するオールTIFの自衛消防隊を組織し、警察・消防等の関係機関と連携・協力して、定期的に各種訓練を重ね、対応能力の向上を図っています。また、営業部主催のイベント防災実践講習会を通じ、主催者との連携・協力を進めています。



ARを活用した防災訓練 普通救命講習 災害用トイレの設置訓練

経営理念とSDGs

東京国際フォーラムは、経営理念「感動創造企業」の実践を通じて企業価値の向上を目指しながら、持続可能な開発目標の世界的な取り組みである「SDGs」に貢献し、社会的な課題の解決を図っていきます。



4つの重点分野の取り組みについて

東京国際フォーラムは、「環境」「地域貢献」「安全安心」「ガバナンス」の視点から企業活動を通じて主要課題に取り組むことで、SDGs達成に貢献していきます。

環境	地域貢献	安全安心	ガバナンス
脱炭素・循環型社会を目指して ● 東京水 まちなか水飲栓の設置 ● 太陽熱集熱システム ● 太陽光発電システム ● 照明・空調設備などの省エネルギー化 ● エネルギー管理システム ● 生ゴミリサイクル	互いに高めあい、共に成長する、パートナーを目指して ● 主催・共催事業の開催 ● 大丸有 SDGs ACT5 への加盟 ● 千代田区における各種社会活動への積極的な参加 ● 外国人観光案内窓口	持続可能な社会づくりに貢献できる企業を目指して ● バリアフリー設備の充実化 ● TOKYO 2020 アクセシビリティガイドラインへの対応 ● 一時滞在施設としての帰宅困難者受入環境整備 ● 自衛消防隊の組織と定期的な訓練の実施 ● 浸水(ゲリラ豪雨)対策の推進	働く喜びを感じられる職場づくりを目指して ● コンプライアンス憲章等の制定と遵守 ● 多様で柔軟な働き方に向けた制度の導入 ● 健康に配慮した就業環境の確保 ● ダイバーシティ・多様性の確保

大丸有 SDGs ACT5 実行委員会のプログラム

当社は、企業活動を通じて様々な課題に取り組み、持続可能な開発目標の実現に寄与していくため、加盟3年目となる大丸有 SDGs ACT5 実行委員会のプログラムに積極的に参画しました。

ハットニヤール博士の研究所 in 東京国際フォーラム ～アンコンシャスバイアスに気づく6つのとびら～

開催日：2024年8月8日
会 場：ガラス棟会議室

身近なものからアンコンシャスバイアス(無意識の思い込み)に気づく子ども向けのワークショップ「ハットニヤール博士の研究所 in 東京国際フォーラム」を開催しました。約300人の小学生が6つのテーマに分けた扉を開け、ハットとなる体験やワークショップを通して楽しくアンコンシャスバイアスを学びます。「夏休みの自由研究」のテーマとしてだけでなく、自分に対する思い込みに気づき、前向きな考え方へと変わることを目指す有意義なイベントになりました。



みんなで投票！ キラキラッとアートコンクール 一般審査会

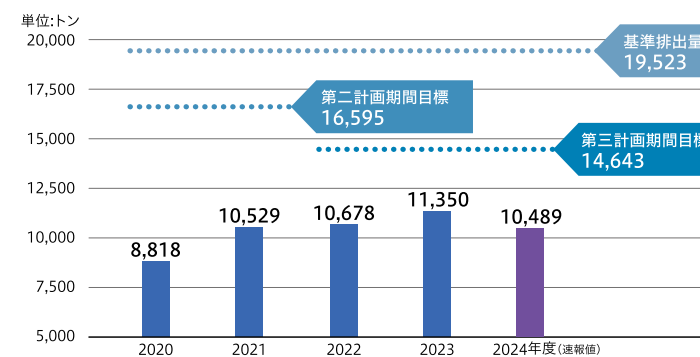
開催日：2024年10月24日・25日
会 場：ガラス棟ロビーギャラリー

「障がいのある子どもたちの才能と可能性を広げるお手伝いをしたい」との想いから三菱地所株式会社が2002年にスタートした「キラキラッとアートコンクール」は今年で23回目の開催、初めて東京国際フォーラムを会場として絵画作品の展示と審査会が行われました。このコンクールには全国の特別支援学校・養護学校を中心に、毎年1,000点を超える絵画の応募作品が寄せられます。当館での一般審査を経て選出された優秀賞50作品は、国内数か所で巡回展示され、多くの方に鑑賞いただきました。



温室効果ガス排出量削減の取組

特定温室効果ガス排出量



東京都環境確保条例は、温室効果ガス排出量削減義務を事業者課しています。2020～24年度の第三計画期間では、基準排出量※から25%削減しなくてはなりません。

東京国際フォーラムでは、空調・照明設備を省エネ型設備に更新するハード面と、運転スケジュール管理の徹底などソフト面との両面から環境対策を積極的に実施し、削減義務以上の削減を達成してまいりました。

2024年度の温室効果ガス排出量は、目標値の71.6%に相当する10,489t(速報値)でした。排出量は、2023年度より減少しています。第三計画期間の目標値に対し低水準で推移しており、削減の取組が奏功していることを示しています。

※基準排出量：2005年～2007年度のTIFでの温室効果ガス年間排出量の平均値を、第二計画期間中の温室効果ガス年間排出係数によって再計算した数値

JIA25年賞/AIA Twenty-five Year Award ダブル受賞

(2024年6月)

アメリカ建築家協会(AIA) Twenty-five Year Awardを国内の建築として初受賞しました。先に受賞した日本建築家協会(JIA)第23回25年賞とあわせダブル受賞となります。ともに建築が未来に向けて生き続けていくために、多様化する社会の中で建築が果たすべき役割を確認するとともに、次世代につながる建築のあり方を提示することを目的とした賞で、「25年以上の長きにわたり、建築の存在価値を発揮し、美しく維持され、地域社会に貢献してきた建築」に贈られます。



講演会「東京国際フォーラム建築秘話」を実施

(2025年2月)

「東京国際フォーラム建築秘話」をテーマに館内従業員及び東京国際フォーラム関連企業を対象とした講演会を実施しました。講師として、建設当時現場統括を務めた、現日本建築家協会会長の佐藤尚巳氏をお招きしました。過去を知ることで東京国際フォーラムの未来へ繋げていきます。



大丸有キラピカ作戦に参加

(2024年11月)

「東京ステーションシティ キラピカ作戦」と「八重洲・日本橋・京橋キラピカ作戦」とともに3エリア合同で「東京エキマチ キラピカ作戦」と称されており、総勢113企業・団体、計1,225名の参加者が一斉に東京駅周辺を清掃する一大イベントです。大丸有エリアの30企業・団体から計451名が参加し、早朝から清掃を行いました。



新テナント「ZXY有楽町2」オープン

(2024年4月)

全国300拠点以上展開中の法人会員制のサテライトオフィス「ZXY」がDブロック3階にオープンしました。遮音性に配慮した個室や会議室を完備しております。



貸借対照表(2025年3月31日現在)

科目	金額
(資産の部)	
流動資産	5,879,649
現金及び預金	5,350,424
売掛金	331,856
貯蔵品	39,806
前払費用	17,179
立替金	1,857
未収入金	27,033
未収還付法人税等	61,892
未収消費税等	54,405
その他	584
貸倒引当金	△ 5,391
固定資産	1,745,645
有形固定資産	763,416
建物	547,355
構築物	35,373
車両運搬具	1,387
器具及び備品	143,574
リース資産	35,724
無形固定資産	18,613
ソフトウェア	16,708
電話加入権	1,905
投資その他の資産	963,615
投資有価証券	700,000
繰延税金資産	232,075
長期前払費用	31,469
その他	70
資産合計	7,625,294

(単位:千円)

科目	金額
(負債の部)	
流動負債	2,986,817
買掛金	1,051,134
リース債務	13,118
未払金	506,624
未払費用	5,082
未払事業所税	56,478
契約負債	1,306,886
預り金	14,003
賞与引当金	33,488
固定負債	2,196,948
リース債務	26,011
長期未払金	1,567,404
退職給付引当金	202,353
長期預り保証金	401,180
負債合計	5,183,766
(純資産の部)	
株主資本	2,441,528
資本金	490,000
利益剰余金	1,951,528
利益準備金	27,930
その他利益剰余金	1,923,598
繰越利益剰余金	1,923,598
純資産合計	2,441,528
負債及び純資産合計	7,625,294

損益計算書(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

(単位:千円)

科目	金額	
売上高		5,456,912
売上原価		4,180,967
売上総利益		1,275,945
販売費及び一般管理費		1,319,097
営業損失		43,152
営業外収益		
受取利息	4,304	
雑収入	48,740	53,045
営業外費用		
支払利息		1,197
経常利益		8,696
特別損失		
固定資産除却損		17,539
税引前当期純利益		8,843
法人税、住民税及び事業税	530	
法人税等調整額	△ 232,075	△ 231,545
当期純利益		222,702

(2025年4月1日現在)

名称	東京国際フォーラム(英文名称:Tokyo International Forum)	
所在地	東京都千代田区丸の内三丁目5番1号	
敷地面積	約27,000㎡	
延床面積	約145,000㎡	
開館年月日	1997年1月10日	
所有者	東京都	
運営管理団体	株式会社東京国際フォーラム	
設計者	ラファエル・ヴィニオリ(Rafael Viñoly)＜国際設計競技当選者・米国＞	
ホール等	ホールA	劇場形式／座席数：5,012席(二層式:1階席3,025、2階席1,987)
	ホールB7	平土間形式／床面積：1,400㎡(2分割可:670㎡／670㎡)
	ホールB5	平土間形式／床面積：600㎡(2分割可:280㎡／300㎡)
	ホールC	劇場形式／座席数：1,502席(三層式:1階席739、2階席363、3階席400)
	ホールD7	平土間形式／床面積：340㎡(引き出し式収納席100席／180席)
	ホールD5	平土間形式／床面積：285㎡
	ホールD1	平土間形式／床面積：137㎡
	ホールE	床面積：5,000㎡(2分割可：3,000㎡／2,000㎡)
	会議室	Dブロック会議室(4・5階)：3室 ガラス棟会議室(4～7階)：31室(4～6階各階10室、7階1室)
	その他	ロビーギャラリー：800㎡ ラウンジ：224㎡
ガラス棟	規模	面積:約4,000㎡(長さ:約207m 最大幅:約32m 高さ:約60m)
	ガラス枚数	約3,600枚(西側:約1,800枚 屋根:約1,000枚 東側:約800枚)
	ガラス大きさ	壁面：2.6m×2.5m 屋根：1.7m×1.9m
地上広場	規模	面積：約9,700㎡
	植栽等	植栽：欒42本、桂15本 アートワーク：3作品
	その他	貸出スペース：A／約880㎡ B／約670㎡ C／約380㎡ D／約160㎡
駐車場	利用時間等	地下3階／7:00～23:30(年中無休)
	収容台数	四輪車／417台(うち身障者用7台、電気自動車充電専用(急速充電)2台、電気自動車充電優先(普通充電)10台)、オートバイ／10台
店舗等	カフェ・レストラン	12店舗(地下1階：6店舗 1階：5店舗 7階：1店舗)
	ショップ	3店舗(アートショップ、ライフスタイルストア、コンビニエンスストア)
	サービス	2店舗(リラクゼーション、サテライトオフィス)
アートワーク	「ヘミスフィア・サークル」(リチャード・ロング)など134点(作家50名)	



東京国際フォーラム外観



ガラス棟ロビーギャラリー



ホールA



ホールC



ホールD7



ホールE

構想から開館まで

1980年	12月 3日	「マイタウン構想懇談会コミュニティ部会」でシティ・ホールの建設を提言
1985年	8月 22日	「東京都シティ・ホール建設計画基本構想」を発表
1986年	1月 24日	「東京都東京国際フォーラム建設等審議会発足」(1987年12月24日最終答申)
1989年	11月 2日	国際公開設計競技の審査の結果、ラファエル・ヴィニオリ氏(米)が最優秀賞
1992年	10月 9日	建築工事着工
1994年	9月 1日	財団法人東京国際交流財団 設立
	12月 1日	東京国際フォーラム 施設利用申込の受付開始
1996年	5月 31日	東京国際フォーラム 建物竣工
	7月 1日	財団法人東京国際交流財団、東京都から東京国際フォーラムの貸付を受ける
1997年	1月 10日	東京国際フォーラム 開館

財団法人東京国際交流財団から株式会社東京国際フォーラムへ

1997年	1月 10日 ～3月 29日	東京国際フォーラム開館記念“東京ときめきフェスタ”実施
	3月 1日	ホール・会議室等一般利用開始
2000年	12月 24日 ～1月 1日	“フォーラム・ミレナリオクラブ”実施(以降2005年末まで毎年実施)
2001年	10月 1日	地上広場の一般利用開始
	12月 21日	東京国際フォーラム 株式会社化の発表
2002年	8月	東京国際フォーラム開館5周年記念事業の実施(“トーキョーアートジャングル”他)
2003年	4月 4日	株式会社東京国際フォーラムの設立
	7月 1日	財団法人東京国際交流財団から株式会社東京国際フォーラムへの事業譲渡

株式会社東京国際フォーラム

2003年	7月 1日	株式会社東京国際フォーラム本格稼働、館内サインの一新、ホール等の施設名称の一部変更
	7月	地上広場に「ネオ屋台村」登場(以降平日の毎日)
	10月	地上広場に「大江戸骨董市」登場(～05年9月:毎月1回、05年10月～:毎月2回)
2004年	6月	地上広場に照明灯(ライティングボール／光柱)設置
	7月	ネオ屋台村スーパーナイト第1回開催
2005年	3月	総合案内所リニューアル、ロビーギャラリー照明灯(ライティングボール／光柱)設置
	4月 24日 ～5月 1日	第1回ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭(後にラ・フォル・ジュルネTOKYO)の実施
	4月	ホールE用エレベーター設置、東京駅連絡口エスカレーター設置
2006年	12月 8日 ～1月 15日	年末イベント“HARMONIA”実施(2007・2008年末にも実施)
2007年	通年	開館10周年記念事業の実施(8月“丸の内KIDSフェスタ”等) ※丸の内KIDSフェスタ(2012年から「丸の内KIDSジャンボリー」に名称変更)は2019年まで毎年8月中旬に実施
	6月 1日	会議室G701(4月末竣工)の一般貸出開始
2008年	8月	東京国際フォーラム環境方針の決定
2009年	4月 ～	中期修繕10ヶ年計画に基づく大規模改修工事の開始
	12月	年末イベント“ストラスブールのマルシェ・ド・ノエル”の実施(2010年にも実施)
2011年	3月 11日	東日本大震災発生 東京国際フォーラムは帰宅困難者の受入を実施
	3月 31日	ホールD1リニューアルオープン(固定座席のシアター形式から平土間形式に)
2012年	通年	開館15周年記念事業の実施(5月“マイケル・サンデル特別講義”、8月“丸の内KIDSジャンボリー”等)
2012年	5月	授乳室の開設
2014年	12月	年末イベント「TOKYO stylish NIGHT“REFLECTION 2014/2015”」の実施
2015年	6月	館内双方向型デジタルサイネージ導入
2016年	7月	「月曜シネサロン&トーク」の実施(2022年3月まで)
	8月	ガラス棟地下1階ロビーギャラリー拡張(6月 ガラス棟地下1階総合案内所機能の移転)
	1月 ～ 12月	開館20周年記念アニバーサリーイヤー
2017年	3月	ガラス棟1階案内所リニューアル
2018年	4月 ～	中期修繕10ヶ年計画に基づく大規模改修工事の終了
2020年	3月	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の1年延期が決定
	4月 ～ 5月	緊急事態宣言により全館休館
	5月	ガラス棟を青色でライトアップ「#lightitblue」を実施
2021年	7月 ～ 9月	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のウエイトリフティング及びパワーリフティングの競技が開催
2022年	5月	大丸有SDGs ACT5実行委員会に加盟
	7月	オートバイ駐車場を設置
2023年	1月	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 記念銘板の設置
	4月 ～	中期保全10ヶ年計画の開始
2024年	2月	第23回「JIA(日本建築家協会)25年賞」受賞
	6月	AIA(アメリカ建築家協会)「Twenty-five Year Award」受賞